

| 議長 | 副議長 | 事務局長 | 次長 | 係長 | 係員 |
|----|-----|------|----|----|----|
| | | | | | |

令和5年2月7日

三沢市議会

議長 堀 光雄 殿

三沢市議会

議員 春日 洋子



旅 行 の 復 命 に つ い て

先に旅行した結果について、下記のとおり復命致します。

記

1. 期間

令和4年10月11日（火）から
令和4年10月13日（木）まで

2. 用務先

愛知県刈谷市
兵庫県三木市

3. 視察内容

- 多胎家庭への支援について
- こども・若者総合相談窓口について
- みきで愛サポートセンターについて
- 子育て世帯への食品配達について

4. 概要

別紙のとおり

愛知県刈谷市

(1)多胎家庭への支援について

刈谷市では多胎家庭等に対する育児支援を拡充することにより、保護者の身体的、経済的な負担の軽減を図り、安心して育児ができる環境を整えています。

① 健診サポーター

刈谷市保健センターで実施する健診時に、会場で保護者のサポートや子どものお世話を最長2時間行い支援しています。

4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査対象の多胎児および対象児の未就園児の兄弟姉妹を養育する保護者が対象です。

利用は無料であり、健診サポーターへの謝礼は1人1回につき1,200円支給しています。

② 支援金

刈谷市で出生した多胎児を養育する保護者に対し、支援金を支給するもので、出生から満1歳まで刈谷市にお住まいの多胎児を養育する保護者へ36,000円（多胎児の人数－1）支給しています。

（2）刈谷市子ども・若者総合相談窓口について

刈谷市では、引きこもりや就労、対人関係、障がい・発達、LGBTQ、暴力・虐待、学校、会社など、子ども・若者の困難に関する全般に関する相談内容を刈谷市在住、在勤、在学で、概ね40歳までの人またはその家族を対象に相談を受けています。

委託先はNPO法人ぷらっとほーむであり、相談員は臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士、ひきこもり相談支援員、キャリアコンサルタント、学校心理士、学校教諭などが担当されています。

刈谷市の人口152,967人（令和4年4月1日現在）のうち、15～39歳のひきこもり推定人数は約800人とされており、令和4年10月より居場所を設置されています。

兵庫県三木市

(1) みきで愛サポートセンターについて

三木市では縁結び事業として、みきで愛サポートセンターに委託し独立男女の出会いの場を創出しています。

他の自治体が行う婚活事業との大きな違いは第2の親的存在のサポートがいることであり、ボランティア活動の中でもナンバーワンのやりがいがあるといいます。

成婚による効果は平成20年度からの成婚数が74組、生まれた子ども54名を合わせ202名が市内定住者であり、市外からの転入者は54名、生まれた子ども54名を合わせ108名となっています。

また平成26年に縁結び課を新設して以来、縁結び事業に加え、地方創生総合戦力事業、インバウンド戦略推進事業、移住・定住促進事業、ふるさと納税、空き家バンクの業務を担い、効果を上げています。

(2) 子育て世帯の食品配達について

三木市では、地域や企業から寄せられた食品等を、生活支援の必要な子育て世帯（要支援家庭、ひとり親等）に届けています。

食品等を届けることで、訪問の際に身近な困りごとや子育ての相談を受け、必要な行政サービスにつなげています。

実施世帯は約50世帯に、述べ110件数であり、市の職員が平日の月～金曜日8時30分～17時の時間帯で家庭訪問をして食品を渡しています。

企業からの食料品の無償提供は、コープこうべ、マックスバリュ西日本であり、提供食品は無洗米、レトルト食品、カップめん、缶詰、菓子類などとのことです。